

復興を加速

復興推進会議・復興推進委員会 <http://www.reconstruction.go.jp/topics/000815.html>

原子力災害対策本部 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/genshiryoku/index.html>

◆181221 第47回 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/genshiryoku/dai47/index.html>

首相官邸 [トップ](#) > [会議等一覧](#) > **統合イノベーション戦略推進会議** <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tougou-innovation/>
イノベーション政策強化推進のための有識者会議「バイオ戦略」 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/bio_senryaku/index.html
0220◆190212 第1回 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/bio_senryaku/dai1/gijisidai.html

有識者会議「バイオ戦略」の設置について バイオ戦略の検討について

資料1 イノベーション政策強化推進のための有識者会議「バイオ戦略」の開催について (PDF/145KB)

資料2 バイオ戦略の検討について (PDF/508KB)

参考資料1 「イノベーション政策強化推進のための有識者会議」の設置について (PDF/47KB) 180727 CSTI 決定

参考資料2 バイオ戦略検討ワーキンググループ*中間取りまとめ (PDF/1,027KB) 180613

*[総合科学技術・イノベーション会議](#) > [専門調査会・懇談会等](#) > バイオ戦略検討ワーキンググループ

2019/2/12 バイオ技術開発へ有識者会議 科技相が発表

日本経済新聞 <https://www.nikkei.com/article/DGXMZ041145000S9A210C1EAF000/>

平井卓也科学技術相は12日の閣議後の記者会見で、医療や農業などバイオテクノロジーの技術開発をめざす「バイオ戦略」に関する有識者会議を立ち上げると発表した。「バイオとデジタルの融合を基本としてオープンイノベーションによる新たなバイオエコノミーの創出に向けて検討する」と述べた。同日に初会合を開く。有識者会議での議論を経て、統合イノベーション戦略推進会議（議長・菅義偉官房長官）が今夏をメドに新たなバイオ戦略を策定する。

経済

日本経済再生本部 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/>

未来投資会議 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/index.html>

■190213 (23) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/dai23/index.html>

デジタル市場のルール整備及びフィンテック／金融分野について議論

資料1 : デジタル市場のルール整備に関する参考資料 資料2 : デジタル市場のルール整備についての検討項目

資料3 : フィンテック／金融分野に関する参考資料

資料4 : 小林会長提出資料 デジタル・プラットフォーマーを巡る取引環境整備に関する中間論点整理

資料5 : 櫻田議員提出資料 デジタル市場・プラットフォーマーのルール整備について

資料6 : 公正取引委員会委員長提出資料 デジタル分野における公正取引委員会の取組

資料7 : 経済産業大臣提出資料 国際的なデータ流通の枠組みの構築（報告）

資料8 : 金融担当大臣提出資料 フィンテック・金融分野

未来投資会議構造改革徹底推進会合 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/suishinkaigo2018/index.html>

「地域経済・インフラ」会合

（中小企業・観光・スポーツ・文化等）

■190219(6) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/suishinkaigo2018/chusho/dai6/index.html>

1. 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組 2. スポーツ団体の経営改革及びスポーツ

ツーリズムの推進 3. アートのエコシステムの構築

資料1： 内閣官房 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局提出資料

資料2： 公益社団法人フェンシング協会提出資料 資料3： 原田教授提出資料 資料4： スポーツ庁提出資料

資料5： 罔府寺教授提出資料 資料6： 文化庁提出資料 資料7： 御立副会長提出資料

■190206 (5) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/suishinkaigo2018/chusho/dai5/index.html>

中小企業・小規模事業者の生産性向上について

資料1： 経済産業省、国土交通省、厚生労働省、農林水産省、金融庁、内閣府提出資料 別冊

資料2： 今野製作所提出資料

資料3： 公認会計士柳澤氏提出資料

資料4： 株式会社アテナソリューション提出資料 資料5： アルトア株式会社提出資料

「地域経済・インフラ」会合

(農林・水産業)

■190205 (12) <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/miraitoshikaigi/suishinkaigo2018/nourin/dai12/index.html>

スマート農業の社会実装に向けた具体的な取組について

資料1 いわみざわ地域 ICT 農業活用研究会提出資料 資料2 つじ農園提出資料

資料3 宮崎県提出資料① ② 資料4 農林水産省提出資料① ②

経済財政諮問会議 <http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/index.html>

■190226 第3回会議資料 <https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2019/0226/agenda.html>

次世代型行政サービスへの改革 地域活性化

(アベ発言) 次世代型行政サービスの改革について議論を行いました。Society 5.0 の取組の中で最も遅れているのは、国と地方の行政の分野。今後の人口減少や高齢化の中で、行政サービスの質を維持していくためにも、仕事のやり方を変えた上で取組を進めるべき。

資料1-1 「次世代型行政サービス」への改革に向けて(有識者議員提出資料)(PDF形式: 27KB)

資料1-2 「次世代型行政サービス」への改革に向けて(参考資料)(有識者議員提出資料)(PDF形式: 47KB)

資料2 デジタル・ガバメントについて(平井臨時議員提出資料)(PDF形式: 682KB)

資料3 Society5.0 の実現に向けた、国土交通省におけるスマートシティの推進等(石井臨時議員提出資料)(874KB)

資料4-1 地域活性化に向けて(有識者議員提出資料)(PDF形式: 27KB)

資料4-2 地域活性化に向けて(参考資料)(有識者議員提出資料)(PDF形式: 64KB)

資料5 地方創生の取組(片山臨時議員提出資料)(PDF形式: 385KB)

資料6 観光による地域活性化について(石井臨時議員提出資料)(PDF形式: 253KB)

資料7 農林水産業の活性化について(吉川臨時議員提出資料)(PDF形式: 1,296KB)

地方創生推進事務局>国家戦略特区>国家戦略特別区域諮問会議

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kokusentoc/dai37/shiryou.html>

■190214 (第38回) 配布資料 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kokusentoc/dai38/shiryou.html>

(アベ発言) 教育、医療・介護、行政、エネルギー、廃棄物など、暮らしの全般にわたって、AIやビッグデータを積極的に取り入れ、社会に実装していく。スーパーシティは、Society 5.0 の先駆けとなる、我が国の未来を切り拓(ひら)く、重要な拠点になると考えます。

資料1 区域計画の認定について(PDF形式: 157KB)

資料2-1 「スーパーシティ」構想の実現に向けた今後の取組について(案)(PDF形式: 1,042KB)

資料 2-2 「スーパーシティ」構想にかかる各国現地視察等 報告 (PDF 形式: 3, 127KB)

資料 2-3 「スーパーシティ」構想について (PDF 形式: 2, 893KB)

資料 3 国家戦略特区の今後の運営について (有識者議員提出資料) (PDF 形式: 135KB)

MOF 財務省

外交・安全保障

国家安全保障会議 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/anzenhosyoukaigi/index.html>

MOD 防衛省 <http://www.mod.go.jp/>

ATLA 防衛装備庁 <http://www.mod.go.jp/atla/>

安全保障技術研究推進制度 <http://www.mod.go.jp/atla/funding.html> 略称として、「安保技術研究」という表現。

サイバーセキュリティ戦略本部会合

サイバー反撃の専門人材育成 防衛省、教育も一元化

2019/2/20 2:00 日本経済新聞 電子版 <https://www.nikkei.com/article/DGXMZ041466640Z10C19A2MM8000/>

防衛省は陸、海、空の3自衛隊に分かれていたサイバー防衛に関する教育を2019年度から一元化する。20年度以降は有事の際に相手の通信ネットワークを妨げる「反撃能力」に関する技能を持つ専門人員の育成を始める。高度になる中国や北朝鮮によるサイバー攻撃の脅威に備える。



18年末に閣議決定した防衛大綱には有事のサイバー反撃能力の保有を明記した

陸上自衛隊通信学校（神奈川県横須賀市）に海空の自衛隊員も含めて教育する課程を今秋から設ける。23年度までにサイバー防衛隊を約500人と現状の3倍超に増やし、対応する。

18年末に閣議決定した防衛計画の大綱（防衛大綱）には有事のサイバー反撃能力の保有を明記した。大量にデータを送りつけ相手のシステムを妨害する「DDoS」攻撃などが念頭にある。こうした攻撃は従来のサイバー防衛の任務とは異なる知識や技術が必要になる。専門的な技能を持つ人材をまず数名育成することを想定する。

自衛隊のネットワークは陸海空で、それぞれのシステムを監視し統合幕僚監部のサイバー防衛隊が全体を防護している。これまで別々に教育していた。共通の知識や技能を習得させ一体的に運用する能力を高める。民間の情報セキュリティ会社からノウハウを学ぶ機会も多く、効率的だ。

日本は人材育成で各国に後れをとっているとの危機感がある。米国のサイバー攻撃に対応する部隊は約6000人、北朝鮮のサイバー部隊は約7000人、中国は数万人規模ともいわれる。

MIC 総務省

METI 経済産業省 <http://www.meti.go.jp/>

SDGs 経営／ESG 投資研究会 http://www.meti.go.jp/shingikai/economy/sdgs_esg/index.html

■190218 第4回 http://www.meti.go.jp/shingikai/economy/sdgs_esg/004.html

資料 3 事務局説明資料 (PDF 形式: 5, 216KB)

資料 4 プレゼンテーション①資料 (オムロン株式会社) (PDF 形式: 1, 623KB)

資料5 プレゼンテーション②資料（ソニー株式会社）（PDF形式：1,945KB）

■190122 第3回 http://www.meti.go.jp/shingikai/economy/sdgs_esg/003.html

理数系人材の産業界での活躍に向けた意見交換会 http://www.meti.go.jp/shingikai/economy/risukei_jinzai/index.html

MEXT と共同 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/094/index.htm

人材育成に関する産官学コンソーシアム http://www.meti.go.jp/shingikai/economy/jinzai_ikusei/index.html

MEXT と共同 http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/sankangaku/1413155.htm

これからの時代に求められる人材の育成・活用のために、教育界と産業界が連携した実践的な教育を横断的に機能させていくことが重要な課題となっている。このため、未来投資戦略等を踏まえ、産官学が連携して取り組むべき人材育成のために、産業界、大学、高等専門学校、専修学校の現場での先進的な取組や課題を共有し、ベストプラクティスの横展開等を行う。

「未来の教室」とEdTech研究会 http://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/index.html

2019年2月22日 第6回 http://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/006.html

資料1 委員名簿（PDF形式：195KB） 資料2 本日議論していただきたい事項（PDF形式：913KB）

資料3 EdTechを活用した学校現場の業務改善等検討事業 調査報告・打ち手提案（PDF形式：2,876KB）

資料4 海外におけるEdTechガイドラインの事例調査報告（PDF形式：1,941KB）

資料5 未来の学びを支えるICT機器環境整備！（平井聡一郎様 提出資料）（PDF形式：10,973KB）

資料6 学習科学から見た未来の教室（益川委員提出資料）（PDF形式：2,081KB）

2019年1月21日 第5回 http://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/005.html

資料1 委員名簿（PDF形式：134KB） 資料2 事務局説明資料（PDF形式：4,180KB）

資料3 COMPASS 神野様 提出資料（PDF形式：65,059KB） 資料4 中島委員提出資料（PDF形式：2,132KB）

資料5 筒井委員提出資料（PDF形式：6,655KB）

2018年6月25日 第1次提言 http://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/20180625_report.html

2018年6月4日 第4回 ～ 2018年1月19日 第1回

産業構造審議会 http://www.meti.go.jp/committee/gizi_1/0.html

産業構造審議会＞産業技術環境分科会＞研究開発・イノベーション小委員会

http://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_gijutsu/kenkyu_innovation/index.html

●190214（第9回） http://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_gijutsu/kenkyu_innovation/009.html

資料1 委員名簿（PDF形式：163KB）

資料2 Society 5.0時代のイノベーションと研究開発の方向性（PDF形式：12,698KB）

資料3 藤田委員 提出資料（PDF形式：1,650KB） 日本の研究開発

資料4 江藤委員 提出資料（PDF形式：2,276KB）

外務省 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/>

Mhlw 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>

環境省 <http://www.env.go.jp/index.html>

中央環境審議会情報＞循環型社会部会＞プラスチック資源循環戦略小委員会

<https://www.env.go.jp/council/03recycle/yoshi03-12.html>

◆181113（第4回） <https://www.env.go.jp/council/03recycle/y0312-04b.html>

資料1 プラスチック資源循環戦略（案）

暮らし

男女共同参画会議 http://www.gender.go.jp/kaigi/danjo_kaigi/index.html

▼170324 (51) http://www.gender.go.jp/kaigi/danjo_kaigi/gijisidai/ka51-s.html

すべての女性が輝く社会づくり本部 <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kagayakujosei/>

>170606 第6回 <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kagayakujosei/dai6/gijisidai.html>

内閣府ホーム > 内閣府の政策 > **科学技術・イノベーション** <http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain.html>

内閣府の政策 > 科学技術・イノベーション > **総合科学技術・イノベーション会議** <http://www8.cao.go.jp/cstp/index.html>

総合科学技術・イノベーション会議本会議 <http://www8.cao.go.jp/cstp/giji.html>

■190227 (4 2) <https://www8.cao.go.jp/cstp/siryo/haihui042/haihu-042.html>

1. 科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針の改正について
2. 国立研究開発法人物質・材料研究機構が達成すべき業務運営に関する目標（中長期目標）の変更について（諮問・答申）
3. 国立研究開発法人理化学研究所が達成すべき業務運営に関する目標（中長期目標）の変更について（諮問・答申）
4. 「ヒト受精胚に遺伝子情報改変技術等を用いる研究に関する倫理指針」の制定に係る報告について、改正に係る報告について

資料1 科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針の改正について (232KB) (改正案) (PDF形式: 153KB)

資料2 諮問第19号「国立研究開発法人物質・材料研究機構の中長期目標変更について」に対する答申（案）(168KB)

資料3 諮問第20号「国立研究開発法人理化学研究所の中長期目標変更について」に対する答申（案）(PDF形式: 166KB)

資料4-1 「ヒト受精胚に遺伝子情報改変技術等を用いる研究に関する倫理指針」の制定に係る報告について (663KB)

資料4-2 ヒト受精胚に遺伝子情報改変技術等を用いる研究に関する倫理指針 (PDF形式: 194KB)

資料5 「ヒトES細胞の樹立に関する指針」及び「ヒトES細胞の分配及び使用に関する指針」の改正に係る報告について (523KB) 樹立に関する指針 (221KB) 使用に関する指針 (153KB) 分配機関に関する指針 (PDF形式: 131KB)

参考資料1 諮問第19号「国立研究開発法人物質・材料研究機構が達成すべき業務運営に関する目標（中長期目標）について」(諮問) 新旧対照表（案）評価に関する評価軸等について（案） 達成すべき業務運営に関する目標（中長期目標）（案）

参考資料2 諮問第20号「国立研究開発法人理化学研究所が達成すべき業務運営に関する目標（中長期目標）の変更について」(諮問) 新旧対照表（案）評価に関する評価軸等について（案） 達成すべき業務運営に関する目標（中長期目標）（案）

◆科学技術政策担当大臣とCSTI有識者議員との会合 <http://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/index.html>

◆190228（有識者議員懇談会として開催） <https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20190228.html>

イノベーションと科学技術の考え方について

資料1 イノベーションと科学技術の考え方 (PDF形式: 2007KB)

◆190214（有識者議員懇談会として開催） <https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20190214.html>

基礎研究力強化について

資料1 議論概要メモ (PDF形式: 214KB)

資料2 基礎研究力強化に向けた検討事項 (PDF形式: 242KB)

資料3 内閣府説明資料 (PDF形式: 231KB)

資料4 文部科学省説明資料 (PDF形式: 1604KB)

◆190130 <https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20190131.html>

アカデミアと研究環境の再生：何の資金でどのように支えるのか？

資料1 アカデミアと研究環境の再生：何の資金でどのように支えるのか？ (PDF形式: 1289KB)

<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20190131/siryo1.pdf>

◆190117 <https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/20190117.html>

議題 基礎研究力強化について：基礎研究力強化について議論がなされており、論点メモなど公表

(議事概要) <https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/yusikisha/190117giji.pdf>

○佐藤（日本学術会議）第一部部長

科学技術基本計画の関係で、人文・社会を考える時に、今の一連の話の中で二つの重要な点があったと思います。

一つは、科学技術基本法の改正について、現在の文言ですと、「人文科学のみに係るものを除く」ということで、法制用語上、人文科学というのは人文・社会科学のことなのですが、ということは科学技術基本法を改正するということの意味は、専ら人文・社会科学に関するものを科学技術基本計画の中にきちんと位置付けるということであり、今後、振興策を考える時に、人文・社会科学そのものの振興に関するような施策を是非盛り込んでいただきたいというのが1点です。

それから、もう1点なのですが、自然科学との連携ということについて、自然科学のニーズにあわせて人文・社会科学が知見を提供するということではなくて、人文・社会科学の問題設定を共有してもらうことも重要だと思います。

そういう意味で、先ほど文科省の方からのプレゼンの中で、Horizon2020を参考にとという話もありましたが、自然科学の中で人文・社会科学をつまみ食いにするのではなくて、むしろ人文・社会科学からの課題設定なり、課題提案、そういうものをきちんと制度設計の中に入れ込んでいただきたいという気がいたしました。

○山極議員（日本学術会議）例えば、企業がみんなSDGsの目標を掲げているわけですよ。その課題をどう推進するかについては、勿論、企業の倫理も論理もあるかもしれないが、もっと広く見て、歴史を勉強しながらこういうことができるんだということを総合的に考えていった方が得なんですね。そこに大学の研究者を引き込むということに対して、何らかのインセンティブを与えるということができれば、それはもっと進むと思います。そういうことを少し頭の中に入れて、科学技術基本法というのは考えてほしいなと思います。

SCJ 日本学術会議 <http://www.scj.go.jp/>

◆190221 報告「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 化学分野」を公表

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-h190221.pdf>

◆190214 提言「学協会に係る法人制度—運用の見直し、改善等について」を公表

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t274-1.pdf>

◆190204 日本学術会議 「災害時に科学情報」強化…研究者の横断組織設置へ

読売新聞 02/04 15:00 <https://www.yomiuri.co.jp/science/20190204-OYT1T50143/>

国内研究者の代表機関・日本学術会議は2019年度、大災害や原子力発電所事故などの緊急時に信頼性の高い科学情報を発信する態勢を整える。自然科学と人文・社会科学双方の研究者による委員会を設置し、被害軽減に必要な情報などを分かりやすく提供する仕組みを作る。11年の東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の際、日本学術会議や関係学会が十分な情報を発信できず、国民からの信頼低下を招いた反省を踏まえ、情報発信力を強化する。

想定しているのは、〈1〉地震や津波などの自然災害〈2〉原発事故などの産業災害〈3〉新型インフルエンザなど大規模な感染症の流行——の3分野での対応。科学的な根拠に基づき、災害の状況やその後の展開などを分析し、情報提供する。

今年4月以降に20人程度の専門家による委員会を設置し、具体的な情報の収集や発信方法を検討する。見解の割れる情報についても、データを添えて丁寧に伝えることを目指す。

「日本学術会議 in 京都」の報告（平成 31 年 2 月 1 日）



平成 30 年 12 月 22 日、京都市において日本学術会議 in 京都「伝統文化と科学・学術の新たな出会い」を開催しました。

（報告） <http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/h-181222.pdf>

日本の展望 2020 検討委員会 <http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/tenbou2020/index.html>

第 3 回（平成 31 年 1 月 31 日） <http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/tenbou2020/pdf/shidai2403.pdf>

- ・ 資料 1：寶金先生説明資料（PDF 形式：615KB） pdf
- ・ 資料 2：梶先生説明資料（PDF 形式：252KB） pdf
- ・ 資料 3：過去の提言におけるテーマ・キーワード等について（PDF 形式：774KB） pdf
- ・ 資料 4：「課題」と「提言等における学術の役割」の整理（PDF 形式：219KB） pdf
- ・ 資料 5：今後のスケジュール及び検討事項（案）（PDF 形式：235KB） pdf
- ・ 参考 1：日本の展望 2020 検討委員会（第 2 回）議事要旨（PDF 形式：192KB） pdf
- ・ 参考 2：日本の学術の展望 2020 版 山極会長による内容骨子案（PDF 形式：242KB） pdf
- ・ 参考 3：委員からの問題提起（※平成 30 年 12 月 19 日開催 日本の展望 2020 検討委員会（第 24 期・第 2 回）資料）（PDF 形式：1.16MB） pdf
- ・ 参考 4：日本の展望 2020 検討委員会（展望委員会）でのこれまでの議論（PDF 形式：272KB） pdf
- ・ 参考 5：募集要項（PDF 形式：175KB） pdf

教育

「大学の危機を考えるフォーラム」発足 政府「改革」策の問題指摘

毎日新聞 2019 年 2 月 13 日 <https://mainichi.jp/articles/20190213/k00/00m/040/164000c>



記者会見する白川英樹・筑波大名誉教授＝東京都の文部科学省で 2019 年 2 月 13 日午後 2 時 13 分、酒造唯撮影

国内のノーベル賞受賞者らが、基盤的経費の削減などの大学が抱える問題を国公私大の枠を超えて考える組織「大学の危機をのりこえ、明日を拓（ひら）くフォーラム」が 13 日、発足した。3 月 31 日に東京都千代田区の明治大でシンポジウムを開く。東京都内で開かれた記者会見で、広渡清吾・元日本学術会議会長は、基盤的経費の削減で教育研究が弱体化し、国立大法人化などの政府による「改革」の押し付けで、「大学が悲鳴を上げつつある」と指摘。大学に対する公的支出を増やし、学生の学費負担を軽減するなど「大学が直面する危機と課題を、大学人と市民が広く話し合いたい」としている。

また、呼びかけ人の一人で2000年にノーベル化学賞を受賞した白川英樹・筑波大名誉教授は、「私は大学では基礎に限った研究をやってきたが、ノーベル賞につながるような研究は今の様な環境では無理だ」と窮状を訴えた。【酒造唯】



<http://univforum.sakura.ne.jp/wordpress/>

大学の今と明日を考えるための議論を持続的に行なうための場として、大学の危機をのりこえ、明日を拓くフォーラムを設立

異見交論 大学のいまを語り、未来を考えます。読売教育ネットワーク <http://kyoiku.yomiuri.co.jp/torikumi/jitsuryoku/>

異見交論 64【最終回】 「思考停止の改革」から脱却せよ 浜口道成氏（科学技術振興機構理事長）

（2019年2月19日 12:00）<http://kyoiku.yomiuri.co.jp/torikumi/jitsuryoku/iken/contents/64.php>

国立大学法人に変貌を迫る向かい風が弱まらない。自民党の行政改革本部が「骨太の方針」の核に国立大学改革を据えてイノベーションの創出を狙えば、文科省は学長ガバナンスの「強化」を法改正案※に盛り込む。こうした一連の動きに、「思考停止の証」と警鐘を鳴らすのは、前名古屋大学長の浜口道成・科学技術振興機構理事長だ。国立大学のポテンシャルをさらに損なう結果になりはしないかという。そのうえで提言するのが、国と法人との新たな「契約関係」だ。2004年の法人化以来、迷走する改革論議に終止符を打つ切り札となりうるか。

異見交論 63 国は、国立大学に矛盾を押し付けるな 島田真路氏（山梨大学長）

（2019年1月31日 10:00）<http://kyoiku.yomiuri.co.jp/torikumi/jitsuryoku/iken/contents/63.php>

「国民益にかなう国立大学」への脱皮を前回異見交論で打ち上げた自民党行政改革推進部長の塩崎恭久氏に対し、山梨大の島田真路学長が同大公式サイトで反論を加えた*。「学長選挙での意向投票はご法度」「学長選考会議の3分の2は学外委員」といった提言の実効性を疑問視し、2004年の国立大学法人化以降の国による大学改革自体を「改悪」と断じている。「国は矛盾を押し付けるな」と厳しく批判する。 *<https://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/2019/01/190db313af1a31659cb89ae95e0101b5.pdf>

教育再生実行会議 <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kyouikusaicei/index.html>

MEXT 文部科学省 <http://www.mext.go.jp/>

大学の質保証へ関与強化 評価「不適合」、資料要求／私立、中期計画義務づけ 文科省方針

朝日新聞 190227 https://digital.asahi.com/articles/DA3S13911053.html?_requesturl=articles%2FDA3S13911053.html&rm=150



大学の認証評価の流れ

文部科学省は、大学などの教育内容や財務状況の質保証への関与を強める方針を決めた。教育などの状況をチェックする認証評価で「不適合」とされた学校に対しては、資料の提出を求められるようにするほか、私立大などを運営する学校法人には中期計画の策定などを義務づける。通常国会で関連法案を成立させ、2020年度からの実施を目指す。

文科省は04年度から大学、短大、高等専門学校に対し、最低でも7年に一度、国が認めた機関の評価を受けることを義務づけている。「大学の自治」を重んじて、国が直接評価することを避けつつ、教育の質や財務状況などについて、各機関が作る基準に適合

しているか判断される仕組みだ。

文科省によると、17年度までに、大幅な定員割れや監査役が業務を「おこなった」とうその回答をしたなどとして、16大学17件が「不適合」とされた。ただ、こうした認定は各機関が自主的に実施しており、不適合とされた後の対応も大学側に委ねられている。

一方、消費税の増税分を使って高等教育の負担軽減を実施することが決まり、毎年7600億円の国費が大学に投入されると試算されるなか、「チェック機能を強めるべきだ」と意見が出ていた。こうした声を受け、中央教育審議会は昨年11月、「不適合」とされた大学には、文科相が現状の報告や資料の提出を要求できるようにすることを答申で提言。文科省はこの提言をなぞる形で、認証評価結果を大学などの質保証に活用することにした。また、評価する機関に対しては「適合」「不適合」の認定を義務づけることにした。

文科省側は報告や資料の提出を通じて、大学が自ら改善することを促すことが狙い。同時に、法令違反などを把握しやすくし、悪質な場合は学校教育法に基づく改善勧告などにつなげる。

このほか、私立大などを運営する学校法人に対しては、財務状況の見通しなどについて、5年程度の中期計画を作ることを義務づける。少子化の影響で定員割れや経営難に陥る私大が相次ぐ中、自主的なガバナンスの改善や経営の強化につながることを期待する。現在は閲覧が学生や教職員、利害関係者に限られている貸借対照表など、経営状況がわかる書類をホームページなどで一般に公開することも求める方針だ。

■「自主的な改善促す」

文科省が大学の教育内容などの質保証への関与を強める背景には、高等教育を取り巻く環境の厳しさがある。18歳人口が減っているにもかかわらず、大学は増え続け定員割れに陥るケースも多い。さらに2020年度からは、毎年7600億円の巨費を投じる高等教育の負担軽減策も始まる。

こうしたなか、「大学の自治」を重んじて、質保証を大学の自主努力に任せてきた文科省も動かないわけにはいかなくなり、認証評価の実効性を上げるなどの改革に乗り出す。ただ、文科省の担当者は「改善はあくまで大学が自主的に取り組むことで、法令違反などがない限り、文科省が直接指導することはない」と話す。その代わり、「プレッシャーをかけられる仕組みを通じて、大学に改善を促すのが目的だ」と説明する。(増谷文生)

★190212 授業料等減免制度の創設など高等教育無償化に関する法案と大学改革に関する法案が閣議決定 今後国会での成立を目指す http://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2019/20190212.htm

「大学等における修学の支援に関する法律案」http://www.mext.go.jp/b_menu/houan/an/detail/1413436.htm

① 授業料等減免制度の創設 ②日本学生支援機構が行う学資支給（給付型奨学金の支給）の拡充

「学校教育法等の一部を改正する法律案」http://www.mext.go.jp/b_menu/houan/an/detail/1413437.htm

①『学校教育法の一部改正』において、大学の教育研究等の状況を評価する認証評価制度を改正し、大学の状況が大学評価基準に適合しているか否かの認定を行うことを認証評価機関に義務付けるとともに、適合認定を受けられなかった大学に対し、文科大臣が報告又は資料の提出を要求するなど

②『国立大学法人法の一部改正』において、国立大学法人岐阜大学と国立大学法人名古屋大学が統合して国立大学法人東海国立大学機構を創設し同機構が両大学を設置することや、経営と教学を分離することを可能とするなど

③『私立学校法の一部改正』において、学校法人における役員の職務や責任に関する規定を整備するなど

★190201 「高教育・研究改革の政策パッケージ（柴山イニシアティブ）」を発表！

http://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2019/20190201.htm

文部科学省では、今国会に、

○真に支援が必要な低所得世帯に対する「高等教育無償化」を実現するための法案

○「大学教育の質の保証、教育研究基盤・ガバナンス改革」を後押しする法案の提出を予定。

国民の皆様から頂く消費税を財源とした「高等教育無償化」を実現する以上、進学先である高等教育機関の「教育の質や説

明責任」「研究力」「組織の在り方」はこれまで以上に厳格に問われるものと考え、柴山大臣も就任当初から高等教育機関の改革に関して強い思いを持ってきました。

本日発表した「高等教育・研究改革イニシアティブ（柴山イニシアティブ）」は、高等教育・研究機関の取組・成果に応じた「手厚い支援」と「厳格な評価」を徹底することにより、「教育」「研究」「ガバナンス」改革を、一体的に加速化するためにパッケージとして取りまとめるとともに、実現に向けた工程も含めた今後の改革の道筋を示したものです。

今後、改革を実行するための法案提出とともに、国立大学の改革を後押しするため、年度末をめどに、

・減少傾向が続く 18 歳人口を踏まえた定員規模の在り方 ・文理横断的・課題解決的な学部教育の改革 ・地域状況に基づく再編 など、国立大学の果たす役割と規模・配置に関する改革の方向性等を国立大学関係者等ともよく対話を行いながら検討し策定します。近日中に永岡副大臣を座長とする「研究力向上加速タスクフォース」を設置し、研究「人材」「資金」「環境」の観点から大学改革と一体となった改革の具体的な方策を検討します。

[高等教育・研究改革イニシアティブ（柴山イニシアティブ）](#) (PDF:6228KB) 

http://www.mext.go.jp/component/a_menu/other/detail/_icsFiles/afieldfile/2019/02/01/1413322.pdf

中央教育審議会 > http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/index.htm

▼190220 (1 2 3) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/1413740.htm

会長の選任等について 中央教育審議会運営規則等の制定について 教育振興基本計画部会の設置について

第 9 期中央教育審議会の審議状況及び最近の動向について

資料 1 第 10 期中央教育審議会委員 (PDF:154KB) 資料 2 - 1 中央教育審議会関係法令 (PDF:104KB)

資料 2 - 2 中央教育審議会運営規則(案) (PDF:70KB) 資料 2 - 3 中央教育審議会の会議の公開に関する規則(案) (PDF:65KB)

資料 2 - 4 中央教育審議会の会議の運営について (案) (PDF : 37KB)

資料 3 - 1 教育振興基本計画部会の設置について (案) (PDF:36KB)

資料 3 - 2 教育振興基本計画部会の審議の状況について (PDF:186KB)

資料 4 - 1 第 9 期中央教育審議会における主な答申、報告等について (PDF:246KB)

資料 4 - 2 生涯学習分科会の審議の状況について (PDF:381KB)

資料 4 - 3 初等中等教育分科会の審議の状況について (PDF:2,512KB)

資料 4 - 4 大学分科会の審議の状況について (PDF:4,751KB)

資料 5 千葉県野田市における小学 4 年生死亡事案における対応等について (PDF:702KB)

資料 6 - 1 高等教育・研究改革イニシアティブ（柴山イニシアティブ）について (PDF:6,419KB)

資料 6 - 2 大学等における修学の支援に関する法律案（概要） (PDF:698KB)

資料 6 - 3 学校教育法等の一部を改正する法律案（概要） (PDF:174KB)

資料 7 子ども・子育て支援法の一部を改正する法律案（概要） (PDF:257KB)

大学分科会 > 大学院部会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/004/index.html

0201 ▼190110 (91) <http://www.mext.go.jp/kaigisiryō/2019/01/1412458.htm>

資料 1 2040 年を見据えた大学院教育のあるべき姿 ～社会を先導する人材の育成に向けた体質改善の方策～（審議まとめ(案)）（とけ込み） (PDF:446KB) 概要 (PDF:1027KB) 要旨 (PDF:263KB) = 大学分科会 190126（第 146 回）

0109 ▼181205 (90) CSTI <http://www.mext.go.jp/kaigisiryō/2018/12/1411534.htm>

（議事録） http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/004/gijiroku/1412290.htm

資料 1 2040 年を見据えた大学院教育の体質改善～社会や学修者の需要に応える大学院教育の実現～（審議まとめ(素案)）（とけ込み） (PDF:442KB) （見え消し） (PDF:449KB) 概要 (PDF:1017KB) 要旨 (PDF:1412KB)

大学分科会 > 専門職大学院 WG（170120～） http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/040/index.htm

大学分科会 > 教学マネジメント特別委員会 > http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/047/index.htm

0220▼190116 (2) <http://www.mext.go.jp/kaigisiryō/2019/01/1412574.htm>

資料1 教学マネジメント特別委員会(第1回)における主な御意見 (PDF:130KB)

資料2 教学マネジメントに係る指針の策定の考え方と具体的に盛り込むべき事項について(案) (PDF:91KB)

資料3 教学マネジメントに係る指針に盛り込むべき事項の全体像(案) (PDF:173KB)

資料4 教学マネジメント特別委員会 審議ロードマップ(案) (PDF:82KB)

資料5 委員提出資料 (PDF:1281KB)

机上資料1 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)(平成30年11月 中央教育審議会)【概要】 (PDF:452KB)

机上資料2 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)(平成30年11月 中央教育審議会)

1/12 (PDF:3447KB) ～ 12/12 (PDF:2593KB)

机上資料3 中央教育審議会大学分科会将来構想部会制度・教育改革ワーキンググループ審議まとめ (PDF:366KB)

机上資料4 「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー),「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)及び「入学者受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)の策定及び運用に関するガイドライン(平成28年3月 中央教育審議会大学分科会大学教育部会) (PDF:884KB)

机上資料5 高等教育に関する主な中央教育審議会答申の抜粋表 (PDF:275KB)

▼181218 (1) <http://www.mext.go.jp/kaigisiryō/2018/12/1411840.htm>

資料1 第9期中央教育審議会大学分科会教学マネジメント特別委員会の設置について(平成30年11月 中央教育審議会大学分科会決定)(PDF:127KB) 資料2 第9期中央教育審議会大学分科会教学マネジメント特別委員会委員名簿 (PDF:67KB)

資料3 教学マネジメント特別委員会の会議の公開に関する規則(案) (PDF:68KB)

資料4 「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」及び「中央教育審議会大学分科会将来構想部会制度・教育改革ワーキンググループ審議まとめ」(抜粋) (PDF:274KB)

資料5 教学マネジメント特別委員会における検討の目的等(案) (PDF:131KB)

参考資料1 中央教育審議会関係法令 (PDF:111KB)

参考資料2 中央教育審議会大学分科会運営規則(平成29年3月 中央教育審議会大学分科会決定) (PDF:90KB)

参考資料3 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)(平成30年11月 中央教育審議会)【概要】 (PDF:452KB)

参考資料4 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)(平成30年11月 中央教育審議会) (PDF:937KB)

参考資料5 中央教育審議会大学分科会将来構想部会制度・教育改革ワーキンググループ審議まとめ (PDF:366KB)

参考資料6 「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー),「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)及び「入学者受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)の策定及び運用に関するガイドライン(平成28年3月 中央教育審議会大学分科会大学教育部会) (PDF:884KB)

参考資料7 高等教育に関する主な中央教育審議会答申の抜粋表 (PDF:275KB)

初等中等教育分科会 > 教員養成部会 > http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/002/index.html

0204★190125 (103) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/002/siryō/1413324.htm

資料1-1 課程認定審査(報告) (PDF:34KB)

資料1-2 平成30年度課程認定大学等一覧【再課程認定】 (PDF:1020KB)

資料1-3 再課程認定後の免許状の種類別の課程認定大学等数 (PDF:52KB)

資料1-6 見直しが必要な教職課程の基準 (PDF:41KB)

資料2 免許状更新講習の開設者の拡充について (PDF:134KB)

資料4-1 教師の資質能力向上に関する論点(例) (PDF:83KB)

資料4-2 教師の資質能力向上に関する参考資料 (PDF:4203KB)

国立大学法人評価委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokuritu/index.htm

0205◆181120 (60) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokuritu/gijiroku/1411366.htm

(議事録) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokuritu/gijiroku/1411377.htm

資料 1 平成 29 年度評価に関する審議経過等について (PDF:34KB)

資料 2 国立大学法人等の平成 29 年度評価結果について (案) (PDF:6163KB)

資料 3 平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価結果 (案) (PDF:19030KB)

資料 4 平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)に対する意見申立てへの対応について(案) (PDF:225KB)

資料 5 国立大学法人及び大学共同利用機関法人の平成 29 年度に係る業務の実績に関する評価について (所見) (案) (PDF:62KB)

資料 6 指定国立大学法人の評価について (案) (PDF:64KB)

参考資料 1-1 国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第 3 期中期目標期間における各年度終了時の評価に係る実施要領 (PDF:84KB)

参考資料 1-2 第 3 期中期目標期間における各年度終了時の評価に係る国立大学法人評価委員会の検証・評定等について (PDF:104KB)

参考資料 2 指定国立大学法人制度について (PDF:162KB)

国立研究開発法人審議会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokurituken/index.htm

0220◆190207 (13) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokurituken/gijiroku/1413667.htm

【資料 1】次期中長期目標の策定について (PDF:407KB)

【資料 2】研究開発力強化法の一部を改正する法律 概要 (PDF:390KB)

【資料 3-1】海洋研究開発機構の次期中長期目標及び評価軸等 (案) の概要 (PDF:371KB)

【資料 3-2】海洋研究開発機構の次期中長期目標 (案) (PDF:293KB)

【資料 3-3】海洋研究開発機構の中長期目標 (案) 新旧対照表 (PDF:473KB)

【資料 3-4】海洋研究開発機構の評価に関する評価軸等について (案) (PDF:421KB)

【資料 3-5】海洋研究開発機構の中長期目標のフローチャート (案) (PDF:399KB)

【資料 4-1】物質・材料研究開発機構の中長期目標 (案) 新旧対照表 (PDF:159KB)

【資料 4-2】物質・材料研究開発機構の評価に関する評価軸等について (案) (PDF:227KB)

【資料 5】防災科学技術研究所の中長期目標 (案) 新旧対照表 (PDF:75KB)

【資料 6-1】量子科学技術研究開発機構の中長期目標 (案) 新旧対照表 (PDF:94KB)

【資料 6-2】量子科学技術研究開発機構の評価に関する評価軸等について (案) (PDF:113KB)

【資料 7-1】科学技術振興機構の中長期目標 (案) 新旧対照表 (PDF:116KB)

【資料 7-2】科学技術振興機構の評価に関する評価軸等について (案) (PDF:113KB)

【資料 8-1】理化学研究所の中長期目標 (案) 新旧対照表 (PDF:141KB)

【資料 8-2】理化学研究所の評価に関する評価軸等について (案) (PDF:214KB)

【資料 9-1】日本原子力研究開発機構の中長期目標 (案) 新旧対照表 (PDF:224KB)

【資料 9-2】日本原子力研究開発機構の評価に関する評価軸等について (案) (PDF:201KB)

【資料 10-1】文部科学省国立研究開発法人審議会 運営規則 の改正について

【資料 10-2】文部科学省国立研究開発法人審議会 運営規則 新旧対照表 (PDF:160KB)

◆調査研究協力者会議等

(高等教育) 国立大学の一法人複数大学制度等に関する調査検討会議

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/092/index.htm

◆190131 国立大学の一法人複数大学制度等に関する調査検討会議（最終まとめ）

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/092/gaiyou/1413271.htm

国立大学の一法人複数大学制度等について (PDF:186KB) 概要 (PDF:949KB)

0206◆190122(7) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/092/gijiroku/1413722.htm

0220（議事録） http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/092/gijiroku/1413722.htm

資料1 国立大学の一法人複数大学制度等について（案） (PDF:185KB)

参考資料 国立大学の一法人複数大学制度等について（案）概要 (PDF:950KB)

（科学技術・学術政策）＞研究開発評価推進検討会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/gijyutu/010/index.htm

0206★190116（第41回） http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/gijyutu/010/shiryo/1413268.htm

平成30年度研究開発評価推進委託事業の進捗状況について 平成30年度研究開発評価シンポジウムについて（案）

【資料1】平成30年度研究開発評価シンポジウムについて（案） (PDF:105KB)

【参考資料1】研究開発評価人材育成研修（初級）アンケート集計結果 (PDF:201KB)

研究振興＞国立大学法人研究担当理事・副学長協議会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shinkou/025/index.htm

0226★190128（第12回） http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shinkou/025/gijiroku/1413356.htm

資料1 研究力向上のための共同利用・共同研究体制の強化・充実について (PDF:4990KB)

資料2 科学研究費助成事業（科研費）等について (PDF:2779KB)

資料3 基礎研究力の強化について～戦略的創造研究推進事業、WPI事業の予算案の内容を中心に～ (PDF:3260KB)

資料4 科学技術イノベーション人材の育成施策について (PDF:1353KB)

資料5 国立大学法人運営費交付金等の概要について 資料6 情報科学技術関連施策について (PDF:3202KB)

資料7 産学連携関係施策について (PDF:4921KB)

資料8 先端研究基盤共用促進事業、未来社会創造事業及びムーンショット型研究開発制度について (PDF:1221KB)

資料9 ライフサイエンス分野の取組について (PDF:3306KB)

資料10 公的研究費の適正な管理・監査について (PDF:83KB)

資料11 研究開発税制について (PDF:203KB)

参考資料1 大学等における研究活動の動向について ―最近の調査研究結果から― (PDF:5787KB)

参考資料2-1 大学の国際化と危機管理について～安全保障貿易管理に関する観点から～ (PDF:814KB)

参考資料2-2 大学等における安全保障貿易管理について (PDF:2155KB)

参考資料3 2019年度科学技術関係予算案の概要（抜粋） (PDF:5892KB)

参考資料4 平成29年度 先端研究基盤共用促進事業 新たな共用システム導入支援プログラム（科学技術振興機構ホームページにリンク）(PDF:9759KB)

科学技術・学術審議会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu0/index.htm

総合政策特別委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu22/index.htm

0222★190131 総合政策特別委員会 論点とりまとめ

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu22/houkoku/1413784.htm

論点とりまとめ http://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2019/02/20/1413784.pdf

平成から〇〇（新元号）へ「新時代・新世代の科学技術システム」ビジョン論点とりまとめ

学術分科会＞第9期学術情報委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/040/index.htm

0225★181129(14) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/040/shiryo/1411563.htm

電子化の進展を踏まえた学術情報流通基盤の整備と大学図書館機能の強化等について

資料 1_学術情報委員会(第 13 回：平成 30 年 10 月 25 日)における主な意見

資料 2_時空間 IoT を基盤とする高度イノベーション農業生産システムの開発ー広域データ収集基盤を活用したマンゴーの高品質・高収量・早期収穫を目指して(琉球大学 工学部 工学科 玉城史朗氏 説明資料) (PDF:4173KB)

資料 3_スポーツパフォーマンス研究センターで用いるアスリートのためのデータとフィードバック(鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究センター 前田明氏 説明資料) (PDF:2321KB)

資料 4_日本文学と NIJL-NW project (人間文化研究機構 国文学研究資料館 山本和明氏 説明資料)

1 (PDF:2282KB) 2 (PDF:3343KB)

0220★181025 (13) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/040/shiryo/1411545.htm

(議事録) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/040/gijiroku/1413510.htm

資料 1 学術情報委員会(第 12 回：平成 30 年 9 月 18 日)における主な意見

資料 2_地震観測分野におけるデータの公開と共有・利用(防災科学技術研究所 汐見 勝彦氏 説明資料)

1 (PDF:1774KB) 2 (PDF:2495KB)

資料 3_社会科学における研究データ公開の現状と課題(東京大学社会科学研究所 三輪 哲氏 説明資料) (PDF:971KB)

学術分科会 > 研究環境基盤部会

0222★181130 (101) <http://www.mext.go.jp/kaigisiryoy/2018/11/1412218.htm>

(議事録) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/010/gijiroku/1413688.htm

資料 1 第 4 期中期目標期間における大学共同利用機関の在り方について(審議のまとめ)(案) (PDF)

資料 2 国立大学における国際共同利用・共同研究拠点の認定について (PDF)

0222★181107 (100) <http://www.mext.go.jp/kaigisiryoy/2018/11/1411631.htm>

(議事録) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/010/gijiroku/1413687.htm

資料 1 国立大学共同利用・共同研究拠点への照会結果(要約版)(国立大学共同利用・共同研究拠点協議会 説明資料)

資料 2 国立大学共同利用・共同研究拠点への照会結果(詳細版)(国立大学共同利用・共同研究拠点協議会 説明資料)

資料 3 物性科学分野における共共拠点と大学共同利用機関との連携について(東京大学物性研究所 説明資料) (PDF)

資料 4 大学共同利用機関との連携について(名古屋大学宇宙地球環境研究所 説明資料) (PDF)

資料 5 「意見の整理」における主な論点の検討の方向性(案) (PDF)

資料 6 国立大学の共同利用・共同研究拠点の評価の改善について(論点メモ) (PDF)

資料 7 今後のスケジュールについて (PDF)

参考資料 1 「第 4 期中期目標期間における大学共同利用機関の在り方に関する意見の整理」 (PDF)

参考資料 2 共同利用・共同研究拠点の中間評価結果 (PDF)

参考資料 3 国立大学共同利用・共同研究拠点への照会事項 (PDF)

0222★181018 (99) <http://www.mext.go.jp/kaigisiryoy/2018/10/1411634.htm>

(議事録) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/010/gijiroku/1413686.htm

資料 1～3 「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申(案))【概要】」 【要旨】 (答申(案))【全文】

資料 4 各大学共同利用機関等の説明者 (PDF) 資料 5 各大学共同利用機関等の概要及び照会事項への回答 (PDF)

資料 6 照会事項への回答一覧(10 月 18 日ヒアリング実施の 10 機関分) (PDF)

参考資料 1 「第 4 期中期目標期間における大学共同利用機関の在り方に関する意見の整理」 (PDF)

参考資料 2 大学共同利用機関等への照会事項 (PDF)

参考資料 3 照会事項への回答一覧(10 月 11 日ヒアリング実施の 9 機関分) (PDF)

0222★181010 (98) <http://www.mext.go.jp/kaigisiryoy/2018/10/1411632.htm>

(議事録) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/010/gijiroku/1413685.htm

資料1 「第4期中期目標期間における大学共同利用機関の在り方に関する意見の整理」

資料2 大学共同利用機関等への照会事項 資料3 各大学共同利用機関等の説明者

資料4 各大学共同利用機関等の概要及び照会事項への回答 資料5 照会事項への回答一覧

資料6 共同利用・共同研究体制に係る平成31年度概算要求について 参考資料 大学共同利用機関関係資料

第9期基礎基盤研究部会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu25/index.htm

0213▼190205 (第2回) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu25/siryu/1413504.htm

基礎基盤研究部会の主な審議事項に係るこれまでの検討・進捗状況について

資料1 部会審議事項 (PDF:152KB) 資料2 2019年度政府予算案 (PDF:1,119KB)

資料3 戦略的創造研究推進事業について (PDF:1,374KB) 資料4 未来社会創造事業について (PDF:2,059KB)

資料5 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI) (PDF:1,756KB) 資料6 研究力向上加速プラン (PDF:1,911KB)

資料7 論点とりまとめ(案) (PDF:4,575KB)

資料8 研究基盤整備・高度化委員会の議論の状況について(第6期科学技術基本計画を見据えた課題・検討事項について) (PDF:120KB)

参考資料1 科学技術・学術審議会基礎基盤研究部会(第1回)

参考資料2 科学技術・学術審議会先端研究基盤部会委員名簿 (PDF:152KB)

参考資料3 柴山イニシアティブ (PDF:1,754KB)

研究計画・評価分科会 > 情報科学技術委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/006/index.htm

▼190214 情報科学技術に関する推進方策 - Society 5.0時代の情報科学技術の進め方に関する論点と考え方
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/toushin/1413601.htm

委員等から各専門分野に沿った話題提供を頂き、それを元に議論を行った結果をとりまとめ

0129▼190109 (第106回) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/006/shiryu/1413056.htm

0214 (議事録) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/006/gijiroku/1413598.htm

資料1 情報科学は社会をどう変えるか 人の幸せのための情報科学に向けて (PDF:1991KB)

研究計画・評価分科会 > 科学技術社会連携委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/092/index.htm

0221★190122 (第8回) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/092/shiryu/1413696.htm

科学コミュニケーターに期待される役割と必要とする資質について 今後の社会技術研究開発センター(RISTEX)の取組みの方向性について

資料1 **科学コミュニケーションのあり方**(まとめ案) (PDF:489KB) 資料2 RISTEXの取組みの方向性 (PDF:1118KB)

(科学技術・学術政策) > **研究開発評価推進検討会**

0206★190116 (第41回) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/gijyutu/010/shiryu/1413268.htm

先端研究基盤部会 > 量子科学技術委員会 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu17/010/index.htm

0218★190207~12 (第19回) 書面審査 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/089/shiryu/1413644.htm

【資料1】SPring-8及びSACLA中間評価報告書 (PDF:527KB)

【資料2】SPring-8及びSACLA中間評価結果(案) (PDF:912KB)

0208★190201 (第18回) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu17/010/shiryu/1413454.htm

量子科学技術に関する最近の動向について 最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム事後評価について 光・量子融合連携研究開発プログラム事後評価について 大型放射光施設(SPring-8)及びX線自由電子レーザー施設(SACLA)中間評価について 戦略プロポーザル「みんなの量子コンピュータ」について

資料1 平成31年度光・量子科学技術関係予算について (PDF:185KB)

資料 2-1 先端光量子科学アライアンス事後評価報告書 (PDF:3865KB)

資料 2-2 融合光新創成ネットワーク事後評価報告書 (PDF:2727KB)

資料 2-3 総括 P O 事後評価報告書 (PDF:163KB)

資料 2-4 最先端の光の創成を目指したネットワーク研究拠点プログラム事後評価結果 (案) (PDF:251KB)

資料 3 光・量子融合連携研究開発プログラム事後評価結果 (案) (PDF:3659KB)

資料 4 大型放射光施設 (SPring-8) 及び X 線自由電子レーザー施設 (SACLA) 中間評価報告書 (素案) (PDF:632KB)

資料 5 戦略プロポーザルみんなの量子コンピューター (PDF:2164KB)

参考資料 1 平成 31 年度光・量子科学関係予算案概要 (PDF:5655KB)

参考資料 2 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 概要 (※PDF 外部のウェブサイトへリンク)

参考資料 3 官民研究開発投資拡大プログラム (PRISM) について (※PDF 外部のウェブサイトへリンク)

参考資料 4 平成 30 年度研究計画・評価分科会における研究開発課題の評価の実施について (※PDF 外部のウェブサイトへリンク)

NISTEP 科学技術政策研究所 <http://www.nistep.go.jp/index-j.html>

★**190130**「民間企業の研究活動に関する調査 2018」(速報)の公表について <http://www.nistep.go.jp/archives/39802>
速報 (報道発表資料)

国立大学協会 <http://www.janu.jp/>

☆国立大学における複数大学等の連携・協働による取組の事例を「教育」「研究」「産学連携・地域連携」「国際展開」「経営・財務・システム」の観点から取りまとめ <https://www.janu.jp/news/whatsnew/20190222-wnew-renkei-cs.html>

▼**190218** 国立大学における教育の国際化の更なる推進について」第 6 回フォローアップ調査結果
<https://www.janu.jp/news/whatsnew/20190218-wnew-followup.html>

公立大学協会 <http://www.kodaikyo.org/>

日本経団連 <http://www.keidanren.or.jp/indexj.html>

週刊経団連タイムス 2019.2.21 No. 3397

提言「AI 活用戦略～AI-Ready 社会の実現に向けて」を公表—AI 活用原則やガイドラインを提示

提言「Society 5.0 実現に向けたベンチャー・エコシステムの進化」公表—スタートアップとの連携促進に向けて

「Society 5.0 への社会変革と大学の役割」—常任幹事会で東京大学の五神総長が講演

「データドリブン化の推進で Society 5.0 を実現」—ヤフーの川邊社長が講演／未来産業・技術委員会

SIP 第 1 期の制度評価について意見交換—未来産業・技術委員会企画部会

2019 年 2 月 19 日 産業技術 Society 5.0 実現に向けたベンチャー・エコシステムの進化

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2019/012.html>

2019 年 2 月 19 日 産業技術 AI 活用戦略～AI-Ready な社会の実現に向けて～

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2019/013.html>